

【プレスリリース】

2022 年 4 月 19 日

報道関係各位

ノングレアディスプレイ採用、ウェブカメラ強化、ユーザービリティを追求した
外出先やリモート会議で活躍する新機能が充実
大画面、軽量、長時間、高性能、頑丈さ、全てをかなえるモバイルノート PC
「LG gram」2022 年モデルを 5 月下旬より順次発売

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役:孫 成周(ソン・ソンジュウ 本社:東京都中央区)は、モバイルノートパソコンシリーズ「LG gram」の 2022 年モデルを、2022 年 5 月下旬より順次発売します。

「LG gram」は、2016 年の日本発売以降、軽量&スリムなコンパクトデザインでありながら、耐久性と長時間駆動、高性能を実現したモバイルノートパソコンとしてご好評いただいております。今年、17 インチ、16 インチ、14 インチの 3 サイズ、カラーはオブシディアンブラック、チャコールグレー、スノーホワイトの 3 色で展開し、主要 9 モデルをラインアップ(※他、販売店限定モデルも展開)。オフィスや自宅、カフェや出張先など、さまざまな場所で作業することが増えた昨今、多様化するユーザーの願いをかなえる、さまざまな機能を搭載しています。

14 インチモデルの場合で、999g と軽量でありながら、最大 26 時間の駆動時間を誇る長時間バッテリーを採用。16、17 インチにおいても大画面でありながら、軽さに加えて一日なら充電を必要としない長時間駆動を実現し、耐久性においても各種マグネシウム合金を使用したフルメタルボディを採用し、米国国防総省制定の耐久試験を 7 項目クリアした頑丈さで、モビリティに優れています。

また、4 個の P コアと 8 個の E コアで、計 12 個ものコアを実装する新しいアーキテクチャを採用し、高いパフォーマンスを実現する第 12 世代インテル® Core™ プロセッサを搭載。メモリもデュアルチャネルの LPDDR5 5200MHz、ストレージには Gen4 NVMe SSD を採用し、高速なデータ転送によって CPU のパフォーマンスを最大限引き出します。

さらに今年、反射の少ないノングレア仕様の IPS 液晶ディスプレイを採用。画面がより見やすくなっただけでなく、ノングレアディスプレイの欠点でもあった輝度の低さを改善し、明るく鮮明な画質を実現しました。ウェブカメラも HD からフル HD(1920×1080)に強化、ノイズキャンセリングに対応したマイクも搭載し、ウェブ会議が増えた時代に合わせて進化しました。加えて、ビジネスでのパフォーマンスやセキュリティを強化するため「LG Glance by Mirametrix®」を搭載し、安全性と利便性も高めています。



オブシディアンブラック

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階

<https://www.lg.com/jp>

<発売概要>

※下記は一部モデルのみ。主な仕様やその他販売店限定モデルの詳細は、
当社ホームページ(<https://www.lg.com/jp/lg-gram/index.html>)をご覧ください。

モデル名(カラー)	画面サイズ	発売時期	価格(※予想 実売価格・税込)
17Z90Q-KD78J1(オブシディアンブラック)	17 インチ	2022 年 5 月下旬	330,000 円前後
17Z90Q-KA78J1(オブシディアンブラック)			297,000 円前後
17Z90Q-KA79J(チャコールグレー)			270,000 円前後
16Z90Q-KA78J1(オブシディアンブラック)	16 インチ		292,000 円前後
16Z90Q-KA79J(チャコールグレー)			265,000 円前後
14Z90Q-KA78J1(オブシディアンブラック)	14 インチ		273,000 円前後
14Z90Q-KR54J1(スノーホワイト)			219,000 円前後
17Z90Q-AA79J1(チャコールグレー)	17 インチ		330,000 円前後
※NVIDIA® GeForce® RTX 2050 搭載モデル			
16Z90Q-AA79J1(チャコールグレー)	16 インチ		325,000 円前後
※NVIDIA® GeForce® RTX 2050 搭載モデル			



オブシディアンブラック



チャコールグレー



スノーホワイト

【主な特長】

(1)軽さが移動の負担を軽減、長時間バッテリーだからアダプターいらず

■1日の外出ならLG gram だけ持って

NVIDIA® GeForce® RTX 2050 を採用したモデルは、LG gram 史上最大の 90Wh のバッテリーを採用。GPU を搭載しながらも、16 インチで 25 時間、17 インチで 22.5 時間の長時間駆動を実現しています。通常モデルにおいても、14 インチで最大 26 時間(72Wh)、16 インチで最大 22 時間(80Wh)、17 インチで最大 19.5 時間(80Wh)と、ほぼ 1 日使用できる長時間バッテリーを搭載。新素材カーボンナノチューブ採用の高密度バッテリーによって、軽量、コンパクトでありながら大容量化を実現しました。

※ 駆動時間は JEITA バッテリー動作時間測定法(Ver.2.0)による測定結果です。使用する環境、使用状況、周辺機器の接続状況等に応じて大きく変わります

■大画面を持ち歩くのが楽になる軽さ

大画面かつ長時間バッテリーを搭載しながら、軽量化を実現。通常モデルの 14 インチで 999g、16 インチで 1199g、17 インチでも 1350g で、いつも持ち歩いてもストレスない軽量設計です。NVIDIA® GeForce® RTX 2050 搭載モデルにおいても、16 インチで 1285g、17 インチで 1435g と、LG gram の特長である「軽量さ」を実現しています。

■余計な荷物を増やさずに

Thunderbolt™ 4、USB Type-A を各 2 ポート、HDMI 出力、ステレオミニジャック（ヘッドホン出力、マイク入力共用）、UFS/microSD カードスロットを本体にすべて実装。ドックなどを必要とせずパソコンだけ持って外出することができます。

(2) 軽量かつ頑丈なボディで、壊れるかも…というストレスから解放

航空機のボディなどで使用される軽量かつ頑丈なマグネシウム合金を採用。軽量でありながら優れた耐衝撃性を実現。厳しい環境下での使用を想定した米国国防省「MIL-STD-810G」準拠のテストを 7 項目クリアしています。

※ MIL 規格に基づいて、一部当社が設定した試験条件に従い試験しています。

データは試験の結果であり、同一の条件において、破損しないこと、故障しないことを保証するものではありません

(3) 高性能なパフォーマンスで力強くサポート

■快適なパフォーマンス

4 個の P コア (Performance コア) と 8 個の E コア (Efficient コア) の計 12 コア/16 スレッドの新しいアーキテクチャによって、第 11 世代よりも約 40% パフォーマンスが向上した、第 12 世代インテル® Core™ プロセッサを採用。メモリもデュアルチャネルの LPDDR5 5200MHz、ストレージには Gen4 NVMe SSD を採用。高速なデータ転送によって CPU のパフォーマンスを最大限引き出します。

■グラフィック性能がさらに向上

プロセッサに内蔵される、Iris® Xe グラフィックスによって、4K 映像や高解像度の画像編集、フル HD のゲームなども快適に楽しめます。

※ 「17Z90Q-AA79J1」、「16Z90Q-AA79J1」は「NVIDIA® GeForce® RTX 2050」を搭載

■接続はケーブル 1 本で

USB3.0 の 8 倍もの最大 40Gbps のデータ転送を実現する Thunderbolt™ 4 端子を 2 ポート搭載。Thunderbolt™ 4 はデータの転送だけでなく最大 5K で 60Hz (1 秒間に 60 フレーム) までの映像出力、音声 出力、15W までの充電・給電※をケーブル 1 本で同時にできます。モニターが USB Type-C 対応なら、何本も ケーブルを接続することなく 1 本挿すだけですぐに理想的な作業環境ができる上、デスク周りもすっきりします。

※: USB PD (Power Delivery) 対応の機器と接続が必要です

(4) 画面が快適だとやりたいことがもっと楽しく

■広い画面で高まる作業効率

フル HD よりも縦長で、縦方向が見やすくなる縦横比 16:10 のディスプレイを採用。さらに 16 インチ、17 インチモデルはフル HD の約 2 倍もの情報量を表示できる 2560×1600 (WQXGA) を採用、14 インチの場合でも 1920×1200 (WUXGA) の高解像度ディスプレイを採用し、効率的な作業空間を提供します。



■DCI-P3 の IPS パネルを採用

ディスプレイには、画像や映像の専門家が好んで使用する IPS パネルを採用。鮮やかで自然な美しい表示を実現します。さらにハリウッドを中心とする映画製作会社で構成される DCI が定めたデジタルシネマ規格の広域な色域「DCI-P3」を 99% カバーし、映画製作者が表現したかった色彩を忠実に再現します。

■反射の少ないノングレアディスプレイ

新たに採用したノングレアディスプレイによって光の映り込みを抑え、画面がより見やすくなりました。さらに、ノングレアディスプレイの欠点ともいえる、輝度の低さを改善したことで、明るく鮮明な画質を実現します。

(5)さまざまな機能であらゆる場面も快適に

■ビジネスでのパフォーマンスやセキュリティを大幅に強化

オフィスだけではなく外出先や自宅など、さまざまな場所で作業をすることが増えた昨今、安全性と利便性を高めるための新機能、「LG Glance by Mirametrix[®]」をプリインストールしました。ログイン時の顔認証機能に加え、ノイズキャンセリングに対応したマイク、離席時の自動画面ロック機能、画面を見ていないときには画面にぼかしを入れたり、背後に人がいるときは画面上に警告を表示するなど、豊富なセキュリティ対策がされています。またユーザーの目線が、パソコンから外付けモニターに移動した際、目線の動きに合わせて作業中のアプリケーションやマウスポインターも自動でモニターに移動させる機能など、作業性を高める機能も搭載しています。

■ウェブカメラをフル HD に強化

従来は HD(1280×720)だったウェブカメラを、フル HD(1920×1080)に強化。リモート会議が増えた時代に合わせ、カメラも高精細化しました。

■「PC mover Professional」を搭載

LG gram への切り替え時には、これまで使用していたノート PC の各種ファイル、設定、アカウントプロフィールなどを一括で転送でき、移行にかかる手間と時間を大幅に短縮できます。

■タッチパッドで広々操作

16 インチで約 13×8cm、14 インチでも約 11×7cm の大きくて使いやすいジェスチャー機能対応のタッチパッドを採用。複数の指で操作することで、スマートフォンのような使用感を実現します。



■バッテリー残量がすぐわかる

充電ケーブルを接続したときに、電源をオンにしなくても、ディスプレイにバッテリーの残量を表示。充電のタイミングがひと目でわかります。



■スマホの画面もパソコン上で一元管理

専用アプリ「Virtuo by LG」をスマホにインストールすれば、ワイヤレスでスマホの画面を Windows に表示が可能。メッセージや着信、アプリの通知など、スマホの操作を Windows 上で行うことができます。

※ iOS の制限について: 画面ミラーリングによるファイル共有、MMS (マルチメディアメッセージングサービス) 機能は使用できません



■Amazon Alexa に対応

スケジュールの確認や買い物リストの作成、音楽再生などやりたいことを LG gram に話しかけて操作することができます。



※本仕様は予告なく変更される場合があります

※画像はすべてイメージです

※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)
本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階
U R L: <https://www.lg.com/jp>
設 立: 1981 年 1 月
代 表 者: 代表取締役 孫 成周 (ソン・ソンジュウ)
事業内容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。現在は 4 事業を展開
【ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション】
洗濯機、衣類リフレッシュ機等
【ホーム・エンターテインメント】
テレビ、ブルーレイプレイヤー等
【ビジネス・ソリューションズ】
モニター、ノートパソコン、ホームプロジェクター、デジタルサイネージ、ソーラー事業等
【ビークルコンポーネント・ソリューションズ】
車載用機器等

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、家電をはじめとするテクノロジーのグローバルイノベーターとして、世界中に事業拠点をもち、約 75,000 人以上の従業員を擁しています。

2020 年の世界売上高は約 560 億ドルで、「ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション」、「ホーム・エンターテインメント」、「ビークルコンポーネント・ソリューションズ」、「ビジネス・ソリューションズ」の 4 事業を展開。テレビ、生活家電、エアコン、モニター、サービスロボット、車載用機器などを製造する世界有数の総合家電ブランドです。また、IoT 家電として様々な家電同士を連携させることで、Life's Goods な毎日を提案し続けています。詳しくは、www.lg.com をご覧ください。

報道関係者様のお問い合わせ先

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社
広報担当: 阿部 Email: pr.jp@lge.com